

Umbrellaローミングクライアントの無効化または再起動

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[Windows用ローミングクライアントの管理](#)

[サービスMMCスナップインでシステムサービスを管理する](#)

[AnyConnectとCisco Secure Client Roamingモジュールの管理](#)

[コマンドラインを使用したローミングクライアントの管理](#)

[スタンドアロンクライアント](#)

[AnyConnect Client](#)

[Cisco Secure Client](#)

[OS Xのローミングクライアントの管理](#)

[ローミングクライアントの停止](#)

[ローミングクライアントの開始](#)

[AnyConnect Umbrellaモジュール](#)

[AnyConnectクライアントの停止](#)

[AnyConnectクライアントの起動](#)

[Cisco Secure Client](#)

[Cisco Secure Clientの停止](#)

[Cisco Secure Clientの起動](#)

はじめに

このドキュメントでは、クライアントの無効化と再起動を含むUmbrella Roaming Clientの管理手順について説明します。

背景説明

Umbrellaローミングクライアントは、コンピュータネットワーク設定の変更を検出します。したがって、ユーザはUmbrella Roaming Clientを定期的に停止または再起動する必要はありません。テストを実行したり、予期しない動作が原因でUmbrellaローミングクライアントを一時的に無効にしたりするには、この記事の操作を完了してクライアントを無効または再起動します。予期しない動作や競合が発生した場合、または動作を改善するための提案がある場合は、サポートケースを開く必要があります。

Windows用ローミングクライアントの管理

サービスMMCスナップインでシステムサービスを管理する

システムサービスを停止、再起動、または開始するには、サービスMMCスナップインを開きます。

1. Start > Runに移動し、`Services.msc`と入力します。
2. Umbrella Roaming Clientサービスを選択します。次に、目的のアクションを選択します。

AnyConnectとCisco Secure Client Roamingモジュールの管理

このプロセスは、スタンドアロンクライアントの手順と同じです。

1. Start > Runに移動し、`Services.msc`と入力します。
2. AnyConnectの場合はCisco AnyConnect Umbrella Roaming Secure Agent、セキュアクライアントの場合はCisco Secure Client - Umbrella Agentを選択します。次に、目的のアクションを選択します。

コマンドラインを使用したローミングクライアントの管理

ローミングクライアントをコマンドラインから管理するには、次のコマンドを使用します。

スタンドアロンクライアント

- サービスを停止するには、`net stop Umbrella_RC`を実行します。
- サービスを開始するには、次のコマンドを実行します。 `ネットスタートUmbrella_RC`

AnyConnect Client

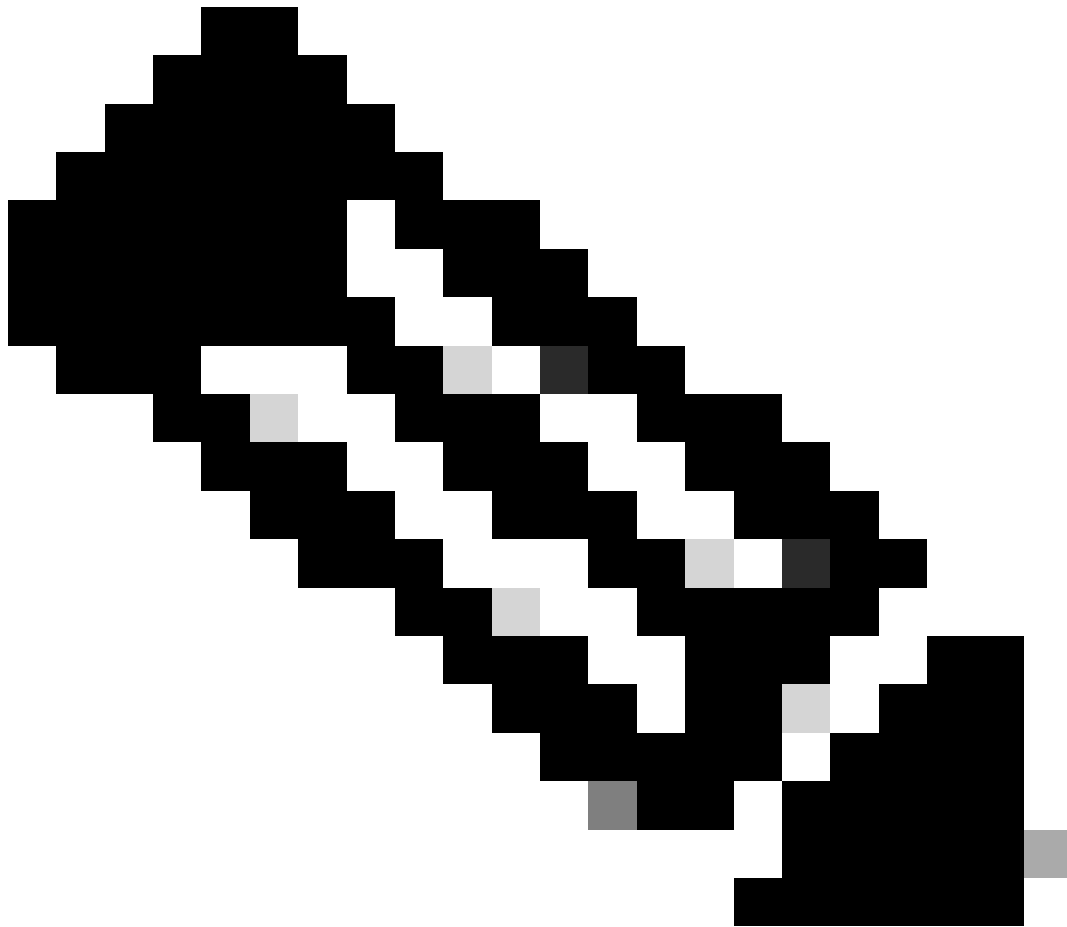
- サービスを停止するには、`net stop acumbrellaagent`を実行します。
- サービスを開始するには、`net start acumbrellaagent`を実行します。

Cisco Secure Client

- サービスを停止するには、`net stop csc_umbrellaagent`を実行します。
- サービスを開始するには、次のコマンドを実行します。 `net start csc_umbrellaagent`

OS Xのローミングクライアントの管理

OS XバージョンのUmbrella Roaming Clientのメニューバーアイコンにオプションを追加できます。このオプションを使用すると、Umbrella Roaming Clientを簡単に無効または有効にできます。手順については、「Umbrella Roaming Client for OS X：メニューバーアイコンに有効/無効オプションを追加する」を参照してください。



注:Umbrellaローミングクライアントが停止している場合でも、メニューバーアイコンが表示されます。このアイコンは別のサービスとして動作します。

ユーザは、ターミナルアプリケーションでコマンドを実行してクライアントを制御することもできます。

ローミングクライアントの停止

```
sudo launchctl unload /Library/LaunchDaemons/com.opendns.osx.RoamingClientConfigUpdater.plist
```

ローミングクライアントの開始

```
sudo launchctl load /Library/LaunchDaemons/com.opendns.osx.RoamingClientConfigUpdater.plist
```

AnyConnect Umbrellaモジュール

AnyConnectクライアントの停止

```
sudo launchctl unload /Library/LaunchDaemons/com.cisco.anyconnect.vpnagentd.plist
```

AnyConnectクライアントを起動します

```
sudo launchctl load /Library/LaunchDaemons/com.cisco.anyconnect.vpnagentd.plist
```

Cisco Secure Client

Cisco Secure Clientの停止

- Version 5.0.00529

```
sudo launchctl unload /Library/LaunchDaemons/com.cisco.secureclient.csc_vpnagentd.plist
```

- Version 5.0.01242

```
sudo launchctl unload /Library/LaunchDaemons/com.cisco.secureclient.vpnagentd.plist
```

- MacOS 13+バージョン5.1.X.XXX以降

```
osascript -e 'quit app "Cisco Secure Client - AnyConnect VPN Service.app"'
```

```
sudo "/opt/cisco/secureclient/bin/Cisco Secure Client - AnyConnect VPN Service.app/Contents/MacOS/Cisco
```

Cisco Secure Clientの起動

- Version 5.0.00529

```
sudo launchctl load /Library/LaunchDaemons/com.cisco.secureclient.csc_vpnagentd.plist
```

- Version 5.0.01242

```
sudo launchctl load /Library/LaunchDaemons/com.cisco.secureclient.vpnagentd.plist
```

- MacOS 13+バージョン5.1.X.XXX以降

```
open -a "/opt/cisco/secureclient/bin/Cisco Secure Client - AnyConnect VPN Service.app"
```

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。